

地域協働学校だより

Vol.4

平成29年5月23日

新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

「地域協働学校運営協議会」からのご報告です

2月23日、6年生が新宿区選挙管理委員会による出前授業と模擬投票を行いました。見学させていただきましたので、ご紹介します。

出前授業と模擬投票

2月23日、新宿区選挙管理委員会の方と早稲田大学の学生さんによる選挙に関する出前授業と模擬投票が、6年生を対象に行われました。当日は投票用紙自動交付機、投票箱、記帳台、投票用紙計数機など、本物を用意してくださいました。



内 容

- ・選挙の知識を授業で学んだ後に、候補演説を聞き投票を行う。今回の選挙は『卒業文集題名選挙』。
- ・投票後、実際の開票作業にならって開票を行う。

出前授業

始めに、早稲田の学生さんによる選挙の授業が行われました。投票年齢が引き下げられ、昨年7月の参議院選挙では18歳から投票が出来るようになりました。6年生にとっては6年後。「まだまだ～」と思っていたらあっという間にきます！！と、わかりやすく、また若者らしく授業をしてくれました。

- ・選挙は何のためにある？
- ・選挙の歴史、制度について
- ・18歳になるまでに出来る事

学校の授業でも習っていましたが出前授業でも確認した後は、市谷小の選挙のスタートです。

卒業文集題名選挙

4つの候補の中から卒業文集の題名を選ぶ選挙を行いました。それぞれに早稲田の学生さんが熱い候補演説を聞かせてくれました。

候補は わだち すだち あおぞら たびじ
候補は 轍 すだち 青空 旅路

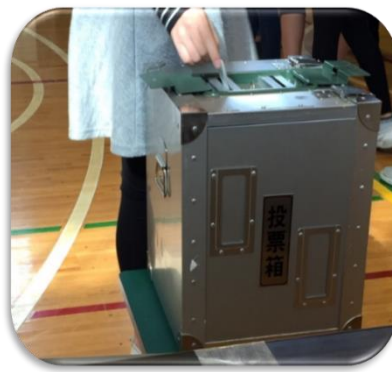
休憩時間も子供たちの間を廻り遊説を行っていました。

平成29年2月23日執行 市谷小学校6年生 卒業文集題名選挙 候補一覧 ～ みんなの投票で卒業文集の題名を選ぼう！～	
候補名 わだち 轍	完成イメージ
候補名 すだち すだち	完成イメージ
候補名 あおぞら 青空	完成イメージ
候補名 たびじ 旅路	完成イメージ

投票

- ・ 投票の流れについて説明
- ・ 記入の際の注意

説明を聞いた後は、いよいよ投票です。緊張していたり、楽しそうだったり、それぞれが投票を終えました。



開票作業

選挙管理委員会事務局の方に教えていただきながら、実際の開票作業に習って開票を行います。

- ・ 投票箱を開けて用紙をすべて出し、空の確認。
- ・ 投票用紙の向きを揃える（機械で文字を読取り分類するため）。
- ・ 今回は手作業で分類。分類後は一枚一枚表裏を点検（無効票がないか確認）。
- ・ 点検終了後、計数機で票を数える。
- ・ 集計終了後、開票結果を記録する資料「開票録」を作成、開票管理者と開票立会人が内容確認。

作業・確認、作業・確認、公平な選挙のため何度も確認作業をしていました。

そして、気になる結果は・・・

わだち

轍・・・43票

すだち・・・6票

あおぞら

青空・・・23票

たびじ

旅路・・・16票

わだち

このような結果となり、『轍』が見事当選となりました！！

実際に文集の題名になるそうです。

選挙管理委員会の方、早稲田大学の学生の皆さん、また見学に来てくださった明るい選挙推進委員の皆様のご協力のもと、有意義な授業が出来たと思います。

6年生の皆さん、6年後が楽しみです！18歳になったら投票所で今日の事を思い出して下さい！！



市谷小のホームページには地域協働学校のページもあります。運営協議会の記録、支援活動の情報も載せていますので、ぜひご覧ください。